

●自殺対策普及啓発事業「『わたしは、ほっとけない。』キャンペーン」の実施について

札幌市では、自殺死亡者数や自殺死亡率が高い水準で推移している深刻な状況を受け、自殺対策普及啓発事業「『わたしは、ほっとけない。』キャンペーン」を実施します。

このキャンペーンは、市民 1 人 1 人が自殺を身近な問題として捉えることを柱とするもので、自殺を考えている人に対する周りの人たちの「気付き」を促していきます。また、自殺を考えている人が、周りの人や相談機関に安心して相談できるようになることを目指し、さまざまな取り組みを展開します。

1 キャンペーン期間

平成 23 年 3 月 1 日（火）～3 月 31 日（木）

2 目的

市民 1 人 1 人が「思いやりの気持ち」を持ち、自殺を考えている人を地域社会全体で救う

3 キャッチフレーズ

- ・「わたしは、ほっとけない。～ほっとけないが増えれば、ひとりぼっちは生まれない～」
- ・「ひょっとして いのちの問題かもしれません。」

4 主な取り組み

(1) ポスターとステッカーの掲示

この取り組みへの賛同が得られた市内のさまざまな施設・企業や団体のビル・飲食店に、「自殺」という文字を使用しないポスターを掲示します。

また、これらの施設等のトイレの個室に、うつ病のサインと相談先（北海道いのちの電話、札幌こころのセンター）の電話番号を記載したステッカーを貼付します。

※ 区役所、コンビニエンスストア、体育館、J R 駅・車両、地下鉄駅・車両、公園など、約 1,800 団体・施設にポスターを掲示予定。ステッカーは約 11,500 枚貼付予定。

(2) しおりの配布

市内にある各図書館、区民センター内の各図書室、書店のカウンターで、うつ病のサインと相談先の電話番号を記載したしおりを配布します。

(3) メディア等を活用した啓発活動

新聞広告やラジオ・コミュニティーFM、街頭放送による情報提供をします。

(4) 自殺予防講演会「いまを生きる力」

日時：平成 23 年 3 月 5 日（土） 13：00～16：00

場所：札幌市民ホール（中央区北 1 西 1）

講師：作家・五木 寛之 氏

《参考》

札幌市の自殺死亡者数・自殺死亡率

	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年	平成 21 年
自殺死亡者数（人）	472	409	419	477	417
自殺死亡率（人）	25.2	21.7	22.1	25.1	21.9

※ 自殺死亡率：10 万人当たりの自殺者数

（出典：厚生労働省・人口動態統計）

【ポスター】



【トイレ個室用ステッカー】



【しおり】



問い合わせ先

保健福祉局精神保健福祉センター 久保・清水

電話：622-5190